



株式会社荒野商店 本社

○本社所在地：千葉県銚子市明神町
1-102
○事業概要：水産加工品の製造販売
○常時使用する従業員：38名
（2026年1月時点）
○現在の売上高：16.3億円
（2024年12月期）
○法人番号：8040001061947
○Web：
<http://www.yamahon-arano.com>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
荒野 宏一

販売力強化とグローバル化と地域活性化

株式会社荒野商店は、原料となる魚の漁獲量減やそれに伴う価格の高騰など、今後も厳しい状況が続くことが予想される水産加工業界において、自社工場のリニューアルなどを行い自社製品の販売力強化を図ることはもとより、全国でも有数の水産加工の街である銚子のクオリティの高い品物が将来的に消えてしまわないよう個々ではコストのかかる、PR、開拓、輸送、といったものの効率化と集約を担うことで地域産業の活性化と継続を実現し、国際化にも目を向け、施設やノウハウの構築をすることで目標の達成をしたいと考えております。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年の売上高達成に向け、工場リニューアルによる自社製品の販売力強化、輸出品目の販売先新規開拓、地産品の集約と販売などにより年率で平均20%程度の成長を目指す。



課題

- ・加工工場リニューアルによる自社製品の付加価値向上
- ・設備投資による作業効率のUPと生産力の増強
- ・安定した生産とよりスムーズな供給システムの構築
- ・営業力強化のための人材育成と国内新規取引先の開拓
- ・輸出品目の強化と新規輸出国の開拓
- ・地産品の集約～販売までのシステム化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ HACCP型の工場にすることで大手への訴求力を向上させる。
- ・ これからの食品製造に必要な人材を育てる。
- ・ 積極的なDX導入などによるシステム力を向上させる。
- ・ デベロッパと強力して海外との取引量を向上させる。
- ・ 新たな加工原料魚種の開拓と製品PR力を強化する。
- ・ 旧来の流通方法に加えコストを抑えた流通方法を確率する。

実施体制

- ・ リニューアルする工場を一括管理する人材を配置する。
- ・ 生産から流通までの情報の一元化を図る。
- ・ 社員の意識改革をするためのミーティングなどを積極的に行う。
- ・ 多様な経験を有する人材を確保し様々な視点から業務内容の向上を図る。
- ・ 社員が働きやすい環境と条件をより一層整え経験者の流出を抑えて業務を安定させる。（人手不足への対応強化）